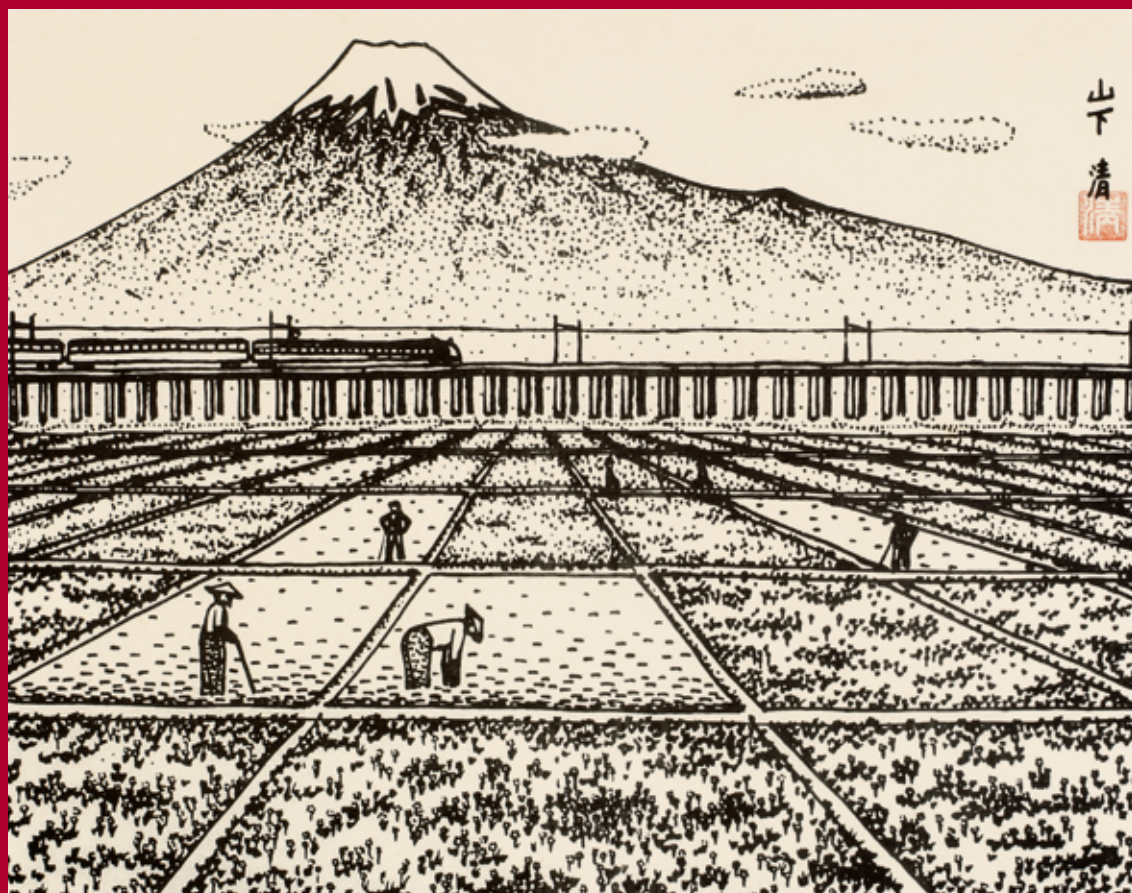


山下清

の東海道五十三次



「東海道五十三次」より「富士（吉原）」版画 制作年不詳

放浪の天才画家・山下清 最後の大作

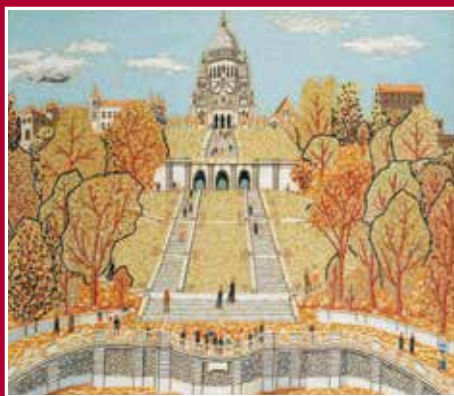
平成 25 年 2 月 1 日 (金) ~ 3 月 31 日 (日)

午前 9 時 ~ 午後 5 時 [月曜休館]

【前期】2月1日(金) ~ 3月10日(日) 【後期】3月12日(火) ~ 3月31日(日)

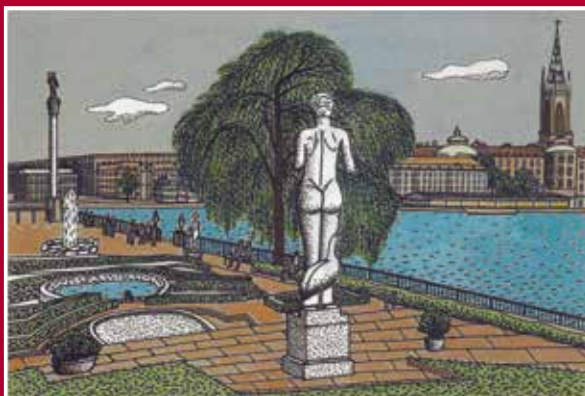
※一部作品の入れ替えがあります。

【前期の展示】

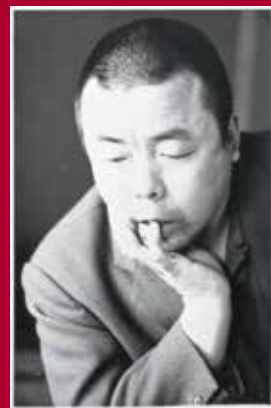


「パリのサクレクール寺院」貼絵 1962年

【後期の展示】



「ストックホルムの市役所の庭」水彩画 1961年



藤枝市郷土博物館・文学館

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子 500 (蓮華寺池公園内) TEL054-645-1100 FAX054-644-8514

http://www.city.fujieda.shizuoka.jp/kyodomuse_index.html Eメール muse@city.fujieda.shizuoka.jp

- 休館日 月曜日 [2/11(月・祝)は開館、2/12(火)休館]
- 開館時間 午前 9 時 ~ 午後 5 時 (入館は午後 4 時 30 分まで)
- 入館料 大人 [一般] 600 円 [団体] 480 円 ※団体は 20 名以上
高校生・大学生・専門学校生 480 円 中学生以下は無料
障害者手帳等をお持ちの方 300 円

【協力】山下清作品管理事務局 【企画協力】ステップ・イースト 【後援】静岡新聞社・静岡放送 中日新聞東海本社 テレビ静岡 静岡第一テレビ

山下清の東海道五十三次

日本のゴッホとして親しまれ、国民的な人気を誇る放浪の天才画家・山下清(1922-1971)。彼が晩年の昭和39年から、実際に東海道を取材旅行して描いた“東海道五十三次”55点を中心に展示します。清は、“東海道五十三次”をライフワークとして制作し、最終的には貼絵として完成させたいと考えていました。ところが、東京から名古屋まで42枚を完成させたところで療養生活に入り、2年後の昭和46年に亡くなります。誰もが未完だと思っていた京都までの残りの13枚は、没後、アトリエの押入れから発見されました。これにより、“東海道五十三次”は55枚が完結した最後の大作となりました。清ならではの鋭い観察眼、驚異的な記憶力と、フェルトペンを駆使した独特の手法で描かれた作品には、高度経済成長期における東海道の風景が素直に、のどかに表現されています。

併せて、山下清が日本各地やヨーロッパの風景を描いた貼絵・水彩画・ペン画なども紹介します。情緒豊かで味わい深い山下清の芸術をご鑑賞ください。



「川崎大師（川崎）」版画

※一部作品（貼絵・水彩画など）の展示替えをします。
前期（2/1～3/10） 後期（3/12～3/31）

静岡県内の五十三次シリーズ



「山のちかい町（蒲原）」版画



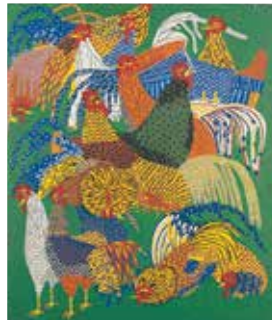
「人の住む町（藤枝）」版画



「牧の原（金谷）」版画



「関所あと（新居）」版画



「群鶏」油彩 1960年



「ロンドン塔付近」水彩画 1961年

関連行事

①名作映画上映会「裸の大將放浪記」

2月3日（日）午後2時～4時

山下清の生涯を描いた感動作（文部省選定）
（芦屋雁之助主演 1981年制作 16ミリフィルム）
料金 大人は入館料が必要、中学生以下100円

②記念講演会「家族が語る山下清」

2月10日（日）午後2時～4時

講師 山下浩さん（山下清作品管理事務局代表、山下清の甥）
受講料 入館料が必要です。

③講演会「山下清—その創作の秘密」

2月16日（土）午後2時～3時30分

講師 金原宏行さん（常葉美術館館長）
受講料 入館料が必要です。

④ワークショップ「ちぎり絵でつくる絵手紙教室」

2月17日（日）、3月10日（日）午後1時～3時

講師 甲斐節子さん（日本絵手紙協会公認講師） 材料費200円



「かたつむりととんぼと弘法麦」壺 制作年不詳

©清美社

交通案内



●JRの場合・・・JR藤枝駅から「新静岡行」バス10分、「蓮華寺池公園入口」下車、徒歩5分 ●お車の場合・・・国道1号緑町交差点経由、または藤枝バイパス（東から）数田東IC、（西から）谷稲葉IC経由、または新東名藤枝・岡部ICから10分

藤枝市郷土博物館・文学館

〒426-0014 静岡県藤枝市若王子 500（蓮華寺池公園内）

TEL 054-645-1100 FAX 054-644-8514 Eメール muse@city.fujieda.shizuoka.jp

会場＝郷土博物館・文学館 定員＝80名（④のみ各日20名）
申込み＝事前に電話・FAX・Eメールで郷土博物館へ
（空きがあれば、当日参加も可）

その他、関連行事あり！詳細は博物館ホームページをご覧ください。